

社会科学習指導案

指導者 和歌山県立有田中央高等学校  
教諭 松阪 眞弓

- 1.日時 平成25年2月8日(金)第3限目
- 2.場所 1年5組教室
- 3.学年 1年5組(17名)
- 4.生徒観 生徒一人ひとりの個性が強く、全体としてにぎやかなクラスである。落ち着いて思考することが苦手な生徒もおり、思いついたまま発言してしまうこともある。また、中学校までの既習事項の定着差が大きい。
- 5.単元 南アジアの生活・文化と環境
- 6.単元目標
  - ・南アジアの地理的条件を理解する
  - ・南アジアの人々の多様な生活・文化について考える。
  - ・南アジアの経済発展と課題について考える。
- 7.本時の目標 資料から南アジア(インド)の自然環境と生活・文化について理解する
- 8.本時の創意工夫(5観点について①～⑤)
  - ① 本時の学習テーマを板書する。
  - ② 資料を大きく表示する。
  - ③ 他者との活動を取り入れる。
  - ④ 作業する時間と考える時間をはっきり分けて行う。
  - ⑤ 服装及び準備物の確認。
- 9.本時の展開

	学習内容	学習活動(生徒の活動)	・指導の留意点*支援 (教師の活動)	学習形態	創意工夫 ①～⑤
導入	・本時の学習内容	・本時のテーマを確認  ・南アジアにはどんな国があるか調べよう	・本時の学習テーマを確認する。 ・白地図を使って確認する。	全体	⑤ ① ②
展開	・インドのカレーってどんなカレー?			全体	②
	・インドと日本のカレーの違いから、インドの食文化について考える。	・資料からカレーに使われている食材(主食)からそれぞれの特色を見つけ出す。	・自分たちの食べるカレーとの違いから考えさせる。 ・机間巡視をして、生徒の状況をつかむ		
	・米・小麦の生育条件から気候・地形を考えよう			個人 4人	② ③ ④
	・気候・地形と食文化の関係を理解する。	・雨温図などの資料から気候との関係を考える。	・気づいた事柄をカードに書き出させる。	全体	④
	・「食べない」食材があるのはなぜだろう				
・自然的要因と文化的要因があることに気づく。	・気候以外に食文化には様々な要因が影響していることを理解する	・机間巡視をして、生徒の状況をつかむ			
まとめ	・本時の内容を振り返る	・本時の内容を復習する	・本時の学習内容を振り返る	全体	⑤